

令和元年度

第58期（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

事業報告書

一般財団法人 交通統計研究所

令和元年度 事業報告

令和元年度は、経営指針として定めた中期ビジョン「チャレンジ2020」の3年目となり、目標達成に向け平成30年度に引き続き全職員が全力をあげて取り組みを進めてまいりました。長期展望を見据えた業務執行体制の整備を行うとともに、公益事業では統計研究活動の着実な推進と収益事業の拡充による経営基盤の維持をはかりました。

1 公益事業

公益目的支出計画に基づいて、事業の着実な推進をはかりました。

主な事業は、以下のとおりです。

(1) 研究誌「交通と統計」の発行

前年度同様に、年4回（4月、7月、10月、1月）発行しました。

今年度は、全国で運行されている旅行需要の掘り起こしを担う観光列車と地域と一体となってお客様をおもてなしすることにより人気の高いクルーズトレインをシリーズで掲載しました。

また、車上装置が地上子と連動して正確な走行位置を把握することにより安全運行するシステムや鉄道設備の強靱化に関わる論文を掲載するとともに、サービス開始から18年が経過し、共通基盤になっているSuicaの現状・今後の展望ならびに羽田空港へのダイレクトアクセスの利便性により期待される羽田空港アクセス線構想などの論文を掲載しました。

(2) 交通・運輸関係調査機関等発表会（国土交通省）

発表会を以下のとおり実施しました。

- ・令和元年10月 第95回 交通・運輸関係調査機関等発表会（海外関係）

「Role of Transportation Master Plan For Future Perspective

－動画を中心とした交通施策の実態－」

講師：東京海洋大学 教授 兵藤 哲朗氏

- ・令和2年1月 第98回 交通・運輸関係調査機関等発表会（海外関係）

「EUにおける都市間競争と公共交通－ウィーンの事例を参考に」

講師：同志社大学 商学部 教授 青木 真美氏

(3) 鉄道資料館

保有する鉄道統計資料等を適切に管理するとともに、情報の提供等に努めました。

- ・ 鉄道統計（平成30年度）について、JR・関連機関分をまとめました。
- ・ 国鉄諸先輩寄贈の資料を題名、発行年度、発行所別に整理し、公開の可否について検討しました。
- ・ 国鉄千葉鉄道管理局の鉄道要覧（昭和58・59・60年度）を収集しました。
- ・ 保有資料のうち交通経済研究所発行資料の公開は、交通経済研究所に委ねることとし当所保有資料を譲渡しました。

鉄道資料館 保有資料

分類	寄贈者数	資料点数
既保有資料		11,493
29年度までの受贈資料	16	1,027
30年度受贈資料	3	939
計	19	13,459

- ・ 保有資料のうち劣化が進行している鉄道統計月報（昭和24年度から昭和33年度まで）をPDF化しました。
- ・ 保有資料について、2件の閲覧がありました。

(4) 統計研究

- ・ 交通統計データの統計的分析、ベイジアンネットモデルの業務適用（例、旅客がきっぷを購入する手順を効率的に進めるモデル）などの研究準備を行いました。
- ・ 統計教育のカリキュラムに従った教材の整備を進めるとともに、職員の統計スキル向上も兼ねて統計教育を行いました。

教材は、68件全ての作成が完了しました。

教育は、これまで講座66編まで進行し、順列・組合せ、確率、度数分布・確率分布をおえ、最終講座の高度解析方法・知識の習得に入っています。

以上の結果、当期の公益事業の経常増減額は、△25,603千円（前年度△25,437千円）となりました。

2 収益事業

当事業年度の調査関係では、国土交通省が実施する幹線旅客流動実態調査（オンライン試験調査の分析業務および第7回調査に向けた検討業務）を受注しました。JR旅客会社各社からは、フルムーンパスとジャパンレールパスの配分率調査を受注しましたが令和2年度の納品です。

また、システム関係のコンサルティングとしては、アシストマルスなどの接遇パターンにおける知識ベースの分析業務を受注し、分析結果を報告しました。さらに、JRシステムのアンケート調査の分析システムについては、深度化に加え別アンケートの分析システムを受注しています。

主な受注事業は次のとおりです。

○ 幹線旅客流動実態調査	39,000 千円
○ フルムーンパス配分率調査	(20,700 千円)
○ ジャパンレールパス配分率調査	(50,000 千円)
○ システムコンサルティング	35,000 千円
○ アンケート分析システム開発その1・2	35,000 千円
○ 事務業務等受託	34,019 千円

このほかに、派遣事業収入 28,136 千円、不動産賃貸収入 17,928 千円を計上することができました。

収益事業全体の収入は、200,142 千円（前年度 211,867 千円）となりました。

一方、経常費用は、191,300 千円（前年度 210,445 千円）となりました。

これにより、当期の経常増減額は、34,445 千円（前年度 26,963 千円）を計上することができました。

3 幹線旅客流動実態調査（オンライン試験調査の分析業務および第7回調査に向けた検討業務）

今年度は、平成30年度でオンライン調査を導入した試験調査を実施し、配布・回収した調査票・オンライン回答の分析を行うとともに、調査方法として追加した英語版調査票、オンライン調査が訪日外国人に適切に対応でき、回答率向上が期待できるなど調査方法として有効であると評価しました。また、計画業務として第7回流動調査で実施する調査内容を策定しました。

運営に関する事項

1 登記及び届出等

主務官庁に対する登記及び届出

(1) 登記

理事の変更登記 令和元年12月4日

評議員の変更登記 令和元年6月21日

(2) 届出

公益目的支出計画の実施報告 令和元年6月25日 内閣府あて

2 役員等

(1) 評議員の異動

辞任

上村宗弘 一般財団法人交通経済研究所 理事長
(令和元年6月7日)

田路耕一 西日本旅客鉄道株式会社 執行役員
(令和元年6月7日)

新任

大和田徹 株式会社JR東日本リテールネット 取締役会長
(令和元年6月7日)

伊藤義彦 西日本旅客鉄道株式会社 執行役員
(令和元年6月7日)

(2) 理事の異動

辞任

中村和訓 日本コンサルタンツ株式会社 (出向)
インド高速鉄道推進本部人材育成グループ 部長
(令和元年11月25日)

新任

佐々木敬介 東日本旅客鉄道株式会社
技術イノベーション推進本部 システムマネジメント部門 部長
(令和元年11月25日)

(3) 令和2年3月31日現在の評議員、理事及び監事は次のとおりである。

(就任年月日)

ア 評議員	石橋 学	平成30年6月18日
同	伊藤 直彦	平成29年6月16日
同	伊藤 義彦	令和元年6月7日

同	今 城 光 英	平成29年 6 月16日
同	岩 田 守 弘	平成29年 6 月16日
同	大 内 敦	平成30年 6 月18日
同	大和田 徹	令和元年 6 月 7 日
同	小 川 孝 行	平成29年12月 7 日
同	劔 重 壽 和	平成29年 6 月16日
同	竹 津 久 雄	平成29年 6 月16日
同	縄 野 克 彦	平成29年 6 月16日
同	村 山 邦 裕	平成29年 6 月16日

(50 音順)

イ 理 事 長	惠 志 健 良	平成30年 6 月18日
専務理事	中 野 勝	平成30年 6 月18日
常務理事 (非常勤)	佐々木 敬 介	令和元年11月25日
同	石 川 肇	平成30年 6 月18日
理事 (非常勤)	高 松 正 伸	平成30年 6 月18日

ウ 監 事 (非常勤)	長 濱 正 孝	平成29年 6 月16日
----------------	---------	--------------

3 会 議

本年度中に開催した会議は、評議員会2回、理事会3回。

(1) 評議員会

開 催 日	会 議 内 容
定時評議員会 令和元年6月7日	決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び計算書類等承認の件 第2号議案 評議員選任の件 報告事項 1. 内閣府への「公益目的支出計画実施報告書等」に係る提出書類の件 2. 令和元年度事業計画及び予算の件 3. その他
第2回評議員会 令和元年11月25日	決議事項 第1号議案 理事選任の件 報告事項 1. 令和元年度中間決算報告の件 2. 幹線旅客流動実態調査の課題の件 3. その他

(2) 理事会

開 催 日	会 議 内 容
第1回理事会 令和元年5月20日	決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び計算書類等承認の件 第2号議案 内閣府への「公益目的支出計画実施報告書等」に係る提出書類の件 第3号議案 評議員推薦の件 第4号議案 令和元年度定時評議員会招集の件 第5号議案 令和元年度事業計画承認の件
第2回理事会 令和元年11月15日	決議事項 第1号議案 理事選任の件 第2号議案 令和元年度第2回評議員会招集の件 報告事項 1. 令和元年度中間決算報告の件 2. その他

開催日	会議内容
<p>第3回理事会 令和2年3月19日</p>	<p>決議事項 第1号議案 令和2年度事業計画に関する件 第2号議案 令和2年度編集委員・運営委員選任に関する件</p> <p>報告事項 1. 令和元年度決算見込報告の件 2. 令和元年度事業概況報告の件 3. 幹線旅客流動実態調査(オンライン調査の導入に向けた試験調査)の件 4. その他</p>